

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【環境部】 新 1 ヒートアイランド現象 対策事業費		13,818 (一財 13,818)	13,818 (一財 13,818)	1 ヒートアイランド現象実態調査事業 931万8千円  県内のヒートアイランド現象の実態の把握・解析  2 ヒートアイランド対策技術公開検証事業 450万円  ヒートアイランド現象を低減させる技術を公開 検証し、広く導入に向けたPRを行う。 事業の概要 ・検証期間 平成18年～平成20年 ・場 所 県有施設 1か所 ・総事業費 1,150万円 (うち県負担額450万円)

【審査の考え方】  
ヒートアイランド現象に対する効果的な対策を立てるために必要な実態把握と対策技術の公開検証について必要性を認め、要求額を措置した。

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【環境部】 2 エコ・カー倍増大作戦	17,604 (一財 17,604)	48,513 (一財 48,513)	48,513 (一財 48,513)	新 1 エコ・カーのPR展開 35万円 (1) エコ・カー・フェアの開催 天然ガス車等低公害車の展示や試乗会を、民間と共催で実施。  (2) 各種イベントでのエコ・カーのPR 県内で開催される環境関連イベントにおいて、天然ガス車等低公害車のPRを行う。  (3) 天然ガススタンドのPR 天然ガススタンドの設置箇所及び国の補助制度をPRする。

【審査の考え方】

低公害車の県内普及促進に向けた環境整備を民間と協議することのほか、公用車への率先導入により民間への浸透を図ること等の必要性を認め、要求額を措置した。

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
				<p>2 低公害車普及促進対策補助 1,500万円 低公害車を導入する事業者に対して、国と協調して車両購入費の一部を補助する。 ・対象車両 バス・トラック(天然ガス車・ハイブリッド車) ・補助対象 通常車との価格差 ・補助率 天然ガス車 1/2 (国1/2、県1/2) ハイブリッド車 1/4 (国1/2、県1/4、事業者1/4) ・補助台数 30台</p> <p>3 県公用車への天然ガス車の率先導入 3,296万3千円 更新する予定公用車を天然ガス車に更新 20台 天然ガス車の維持管理</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span> 4 低公害車普及促進協議会(案)の設置 20万円 天然ガス車の普及促進の検討のため、民間団体と県による協議会を設置</p>

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新</p> <p>3 綾瀬川ワースト1 とことん脱却大作戦</p>		<p>2,700 (一財 2,700)</p>	<p>2,700 (一財 2,700)</p>	<p>NPO、企業、行政が連携して河川浄化活動を展開し、綾瀬川の水質ワースト1からの脱却を目指す。</p> <p>1 作戦計画検討・推進会議 15万4千円 綾瀬川ワースト1脱却大作戦・検討推進会議 ・全体会議 年2回 ・実務者会議 年4回</p> <p>2 河川直接浄化施設の設置 200万円 ・場所 綾瀬川流入支川の2カ所 ・総事業費 700万円 (うち県負担額200万円)</p> <p>3 河川浄化啓発活動 36万6千円 事業所への排水管理の徹底とNPO活動への協力要請</p> <p>4 NPOが実施する環境教育の支援 18万円 ・環境教育訪問講座 4団体</p>

【審査の考え方】  
住民の環境意識を高め、地域ぐるみの河川浄化活動となるよう、浄化施設の設置などの必要性を認め、要求額を措置した。

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
4 長瀬総合射撃場環境保全対策事業費	1,312 (一財 1,312)	33,704 (一財 33,704)	33,704 (一財 33,704)	<p>クレー射撃場内の鉛散弾及び汚染土壌の回収と処理を行う。</p> <p>1 水質検査 131万2千円 周辺環境への影響を監視するための定期検査 ・採水地 7カ所 ・検査回数 4月～10月 月2回 11月～3月 月1回</p> <p>2 汚染土壌詳細調査 300万円 汚染区域及び汚染深度を明確にするための調査</p> <p>3 環境保全対策工事 2,939万2千円 鉛散弾と汚染土壌の回収、処理 ・計画期間 平成18年度～平成21年度 ・総事業費 約1.6億円</p>

【審査の考え方】

鉛による環境への影響を考え、環境保全対策工事等について、要求額を措置した。

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
新 5 緑の屋上庭園整備事業		4,000 (繰入 4,000)	4,000 (繰入 4,000)	県有施設の屋上を活用し、年間を通して屋上緑化展示をモデル的に行う。 事業の概要 ・場所 県有施設 1か所 ・総事業費 1,080万円 (うち県負担額400万円)

【審査の考え方】  
屋上緑化の推進を図るため、県民に広くPRできる県有施設を活用して、民間と協働で効果的にモデル展示をすることに対し、要求額を措置した。

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
6 緑のトラスト運動推進費	10,000 (繰入 10,000)	377,317 (繰入 377,317)	377,317 (繰入 377,317)	<p>緑のトラスト保全第8号地の取得、保全を行う。</p> <p>1 用地の取得保全 3億6,731万7千円 ・対象地 高尾宮岡の景観地(北本市) ・面積 約5.5ヘクタール ・取得費 5.5億円 うち県の取得分 2/3 北本市の取得分 1/3</p> <p>2 保全計画等の策定 1,000万円 ・自然環境、保全計画策定調査 ・用地調査測量</p>

【審査の考え方】

埼玉の豊かな緑を保全するために、県民投票により選ばれたトラスト保全地の取得等について、要求額を措置した。

環境部